

通信小海

赤ん坊とクリスマス

牧師 水草修治

先日、八千穂村の「まんまクラブ」のクリスマス会にお招きを受け、お話させていただきました。お母さんたちと未就学の小さな子どもたち、赤ちゃんとのにぎやかな楽しい集いがあった。「まんま」というのは、いつまでもなく赤ちゃんが最初に口にすることは、食べ物のこと、お母さんのことの両方を意味しているらしい。まんまクラブでは母乳育児や子どもの安全な食の勉強を実践している。盛会だった。

赤ちゃんはクリスマスによく似合う。全能なる神の御子が、あえて地上でもっとも弱く小さな存在である赤ん坊の姿をとって地上に來られたからである。

【今月のみことば】

「きょうタビデの町であなたがたのため
に救い主がお生まれになりました。この
方こそ主キリストです。」ルカ福音書

現代は子どもの受難の時代である。幼児虐待のニュースはもはや耳新しいものではなくなってしまう。特にいたいたしいのは、おかあさんが子どもにごはんを作るのがめんどろになっってしまう、子どもが栄養不良になったり餓死してしまったという話である。

最初の母はエバと言った。その名の意味は「すべてのちあるもの母」という。お母さんのおさんどんは、子どもの命、家族のいのちを支える尊い務めである。家族も、あげがとうの気持ちをごめて「おいしい！」と言いたい。

こんな時代であるからこそ、幼子をたいせつにされた主イエスのことばに耳を傾けた
いと思う。

「まことにあなたがたに告げます。あなたがたも、悔い改めて子どもたちのようにならない限り、決して天の御国には入れません。」

マタイ福音書十八章

日本同盟基督教団 松原湖高原教会 牧師水草修治

長野県南佐久郡小海町大字小海字見晴台四三五・二

〒三八四一一 二六七九二四七七六

郵便振替 五三 六一六八三

見晴台の教会へどうぞ

(小海駅東の丘の上の白い十字架。)

集会あんない

日曜日

朝礼拝 午前十時から十一時

夕礼拝 午後七時半から八時半

水曜日

聖書研究・祈り会 午後七時半

*初めての方も歓迎します。

*聖書を読む会を、八千穂・海尻・小海で
しています。お問い合わせください。

*個人的なご相談にも乗ります。

見晴台礼拝堂献堂式

川嶋先生を迎えて

十二月八日、見晴台の礼拝堂の献堂式が行なわれました。メッセージを携えて伊豆から川嶋賢廣牧師に来ていただきました。

川嶋先生は、その昔、松原湖ハイブルキャンプ場にいらした、あの小柄でハンサムな牧師さんです。今では特に頭が「半寒」になっていらっしやいますが。

「うちの息子は川嶋先生の子ども会に行っていたよ。」と土村のおばあちゃんが、箕をふるいながら話してくれました。八那池の畑で息子の同級生のお父さんと行き逢ったら、「おれも子どものころ、パイプルの日曜学校にかよっていたよ。」と話していました。北相木村でも家庭集会があったそうです。

今回の川嶋先生のメッセージは「岩の上の教会」。見晴台は掘ってみるとイノシシほどの岩、牛ほどの岩、さらにサイほどの

巨岩がでて基礎屋さん水道屋さんはたいへん苦労しました。ぴったりの説教題。

「だから、わたしのこれらのことばを聞いてそれを行なう者はみな、岩の上に自分の家を建てた賢い人に比べることができません。雨が降って洪水が押し寄せ、風が吹いてその家に打ちつけたが、それでも倒れませんでした。岩の上に建てられていたからです。

またわたしのこれらのことばを聞いてそれを行なわない者は、砂の上に家を建てた愚かな人に比べることができません。雨が降って洪水が押し寄せ、風が吹いてその家に打ちつけると、倒れてしまいました。しかも、それはひどい倒れ方でした。」(マタイ福音書七章)

お天気の良い時は岩上も砂上も同じに見えます。むしろ砂上の家のほうが簡単に建つので便利かもしれません。けれども、いざ水が出ると砂上の家は流されてしまいます。しかし、岩上の家はびくともしません。

健康で仕事も子育ても順調なときには、神様など関係ないと思っっているものではないでしょうか。実際には健康も仕事も子どもも神の恵みによって与えられているものなの

に。しかし試練が訪れます。健康を害し、子どもも生活ぶりがおかしくなり、仕事が左前になり・・・と。そして誰をも例外なく訪れる最大の試みは、老いと死。あなたは、これらの嵐に耐えうるほどにしっかりとした岩の上に人生を築いているでしょうか。

人生のもるもるの試練は、神なんか必要ないと思いがっている私たちに対する神様からの警告のメッセージです。「ほんとうにおまえは私を必要としないのか?」「すべて疲れた人、重荷を負っている人はわたしのところに来なさい。わたしが休ませてあげよう。」と主はおっしゃいます。

人生の岩とはなんでしょう。それは、イエス・キリストです。

岩なるイエスはわが身をみもとに引き上げ裂け目の中に安けくかくまいたまえり

み怒りは過ぎ行くべし わが身の隠れ家

岩なる主おおいたまわん 愛の御手をもて

岩なるイエスはわが身の重荷を取り去り

動かぬ高きところに立つを得しめたもつ

み怒りは過ぎ行くべし わが身の隠れ家

岩なる主おおいたまわん 愛の御手をもて

松原湖高原教会クリスマスのごあんない

Merry Christmas

21世紀最初のクリスマスは、丘の上の新しい教会堂で、賛美歌を歌い、聖書のことばに耳傾けてお祝いしましょう。ここには、ほんもののクリスマスがあります。ご家族みなさままでどうぞ。

クリスマスイブの集い

とき 12月24日(月・休日)

7:30 - 8:30 pm

ところ 松原湖高原教会

小海見晴台礼拝堂

< 入場無料 >

でんわ 92 - 4776

山谷のお米報告

明日の食に困っている山谷の方たちのためにお米の供出にご協力を感じます。藤田寛さんからの報告です。たくさんのお米が集まり、現在三・五トンあります。

今月二十九日から来年一月四日まで公の福祉事務所が休みなので、この間、民間ボランティアが毎日三食炊き出しをし、行き倒れ防止の夜回りをします。必要な二トンのお米はすでに確保されています。感謝。

一月六日からは通常の炊き出し奉仕に戻りますが、川上と小海の倉庫のあわせて一・五トンは、一月中旬には底をつきそうです。ご協力いただける方はぜひお申し出ください。

「われらの日用の糧を
きょうも与えたまえ。」『主の祈り』より

連絡先

*小海町役場 電話九二 二五二五

*藤田寛 電話 四二 七八六 二 八八

*カンパネ振替 二四 四 五三七九六 山谷農場